

相模湖 若柳・嵐山の森 利害関係者リスト

ver. 6 2011年4月1日

NPO法人 緑のダム北相模

目次

はじめに	
NPO法人が取り組む森林ボランティアにとって利害関係とは	1
情報公開と個人情報保護について	1
利害関係者リスト	
1. 作業現場に直接かかわる利害関係者	
(1) 土地所有者・権利者	2
(2) 隣接土地所有者・権利者	2
(3) 法律にもとづく管理者	3
(4) 慣習等にもとづく管理者	3
2. 町レベルの利害関係者	
(1) 地域住民	3
(2) 地元商店	3
(3) 地域の公共的な施設	4
3. 県レベル・流域レベルの利害関係者	5
4. 活動にかかわる利害関係者	
(1) 会の活動に直接かかわる関係者	5
(2) 活動の支援先：パートナーシップの提携	6
(3) その他の協力関係団体・機関	7

はじめに

NPO法人が取り組む森林ボランティアにとって利害関係とは

NPO法人が取り組む森林ボランティア活動において、「利害関係者」の範囲を具体的に想定するのは実は意外に困難である。

当会のように「他人の土地」で私的な契約を結んで作業をしている場合、ある意味で森林所有者も「利害関係者」である。NPO法人の理念や目的に賛同して入会した「会員」や「非会員の作業参加者」は、自発的であれ無償で労働力を提供している見返りに、材木、空気、水、休息、インスピレーションといった有形無形の恩恵を受けている。彼らも十分に「利害関係者」の資格を有していると言えるだろう。NPO法人の目的実現のためには、外部との様々な協働作業が不可欠であり、そのパートナー（国、県、事業者、市民や市民グループ）も利害関係者に数えることができる。

NPO法人のもつ社会的使命や、森林の公益的な機能を考えると、「利害関係者」は、直接的な金銭や権利・義務といった目に見える関係にとどまらない。かつ、それぞれの利害関係も、単純に整理できるものばかりとは限らない。とはいえ、現実的にはある程度の線引きをして「利害関係者」を特定しなくてはならないので、ここでは、基本的に顔の見える範囲で「利害関係者」を整理・抽出した。

情報公開と個人情報保護について ※

善意の市民活動であっても、情報公開やプライバシー保護に対して無関心であってよいことではない。特に、最近のようにインターネットを用いて情報公開を進める時代には、個人情報の取り扱いには一層の慎重さが必要である。

「利害関係者リスト」を作成するにあたっては、次のような原則で情報を取り扱った。

対象者が、行政や企業、市民グループのような組織・団体の場合には、その名称、住所、必要に応じてホームページアドレス。

市民グループ等で連絡先が個人となっている場合には、各グループのホームページや会報等で公開されている情報の範囲までを掲載した。個人については、原則的に氏名と都道府県レベルの住所あるいは所属までを掲載する。

当会の会員名簿、会報の発送先については、本来「利害関係者リスト」を目的として収集したものではないため、別紙として取り扱い（非公開）、F S C 審査など必要に応じて提示することとする。

※ 本資料はホームページ掲載用の「公開版」のため、個人情報はより限定的に取り扱っています。さらに詳細が知りたい方は、事務局（奥付に掲載）へお問い合わせください。

利害関係者リスト

1. 作業現場に直接かかわる利害関係者

F S C 審査対象となる「若柳・嵐山の森」に、直接的にかかわる利害関係者である。

(1) 土地所有者・権利者

森林ボランティアにより森林整備が進み、F S C 取得により森林の価値の増加や、環境保全の推進などが期待される。一方で、F S C ガイドラインに従った、ある種の制約がかかる可能性もある。個人2名。送電線のための地役権設定がごく一部にある。

●土地所有者（対象地面積：合計324,735㎡）※詳細は(別紙)土地台帳参照

鈴木重彦 神奈川県相模原市緑区若柳 313,001㎡

鈴木史比古 神奈川県相模原市緑区若柳 11,734㎡

(2) 隣接土地所有者・権利者

作業地への通行、木材の伐採等作業での利用、その他、作業に伴う直接的で強い利害関係が想定される。個人19名、法人3社、行政5機関。一部土地に抵当権設定。送電線のための地役権設定がごく一部にある。

●隣接土地所有者 ※詳細は(別紙)土地台帳参照

公有地

内務省 ※相模川(一級河川)(現在は国土交通省?)→河川管理者は神奈川県企業庁

農林省

建設省 ※国道412号とその周辺地(現在は国土交通省)

神奈川県 ※ダムとその周辺地など

相模湖町 ※町営林道など

民間個人

鈴木克枝 神奈川県相模原市緑区若柳

青木チカ子 神奈川県寒川町

榎本岩雄 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本 隆 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本忠夫 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本辰雄 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本龍彦 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本恒男 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本 剛 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本正雄 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本雅美 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本米治 神奈川県相模原市緑区若柳

榎本リツ 神奈川県相模原市緑区与瀬

菊地治子 東京都中野区弥生町

鈴木亀作 不詳

鈴木重武 神奈川県相模原市緑区若柳

鈴木 登 神奈川県相模原市緑区若柳

平本健二 神奈川県相模原市緑区青山
松波信子 埼玉県久喜市青葉

民間法人

東日本旅客鉄道株式会社 東京都渋谷区代々木二丁目2-2
担当 八王子支社 〒192-8502 東京都八王子市旭町1-8
プレジャーフォレスト

富士急行株式会社 神奈川県相模原市緑区若柳1634番地
有限会社青葉建物 東京都国立市東一丁目17-7

(3) 法律にもとづく管理者

対象地内には、森林法にもとづく保安林、神奈川県自然公園条例にもとづく陣馬相模湖自然公園特別地域(第二種、第三種)に指定されている場所がある。現場レベルの管理者行政3機関。

●保安林の管理者

神奈川県津久井地域県政総合センター 森林部森林課・保安林担当
神奈川県相模原市緑区中野937-2 電話042-784-1111(内線282)

●県立自然公園の管理者

神奈川県自然環境保全センター 自然保護公園部
神奈川県厚木市七沢657 電話046-248-6682

相模原市相模湖総合事務所 神奈川県相模原市緑区与瀬896 電話042-684-3211

※県立自然公園に関しては、現場レベルでは市町村が管理にあたっている。

(4) 慣習等にもとづく管理者

対象地内には、東海自然歩道が設置され、休日には多くのハイカーが利用している。また、山頂には「産霊宮水上神社」(無人)が祀られ、東海自然歩道の山道が神社の参道も兼ねている。産霊宮水上神社の由来は定かではないが、相模湖ダムができた当時(昭和22年)、世相も混乱した苦難の時期で投身自殺者も多く、飲料水にも使われている相模湖の水を清めたいと願った川崎在住の篤志家の方によって建立された」とする説がある。管理者行政1機関、産霊宮水上神社は個人1名。

●東海自然歩道の管理者

相模原市相模湖総合事務所
神奈川県相模原市緑区与瀬896 電話042-684-3211

●産霊宮水上神社の管理者

サニーサイド不二 日の本教団 元木弥生
世田谷区北沢

※土地は鈴木克枝さん。毎年5月3日に例祭。

2. 町レベルの利害関係者

「若柳・嵐山の森」を含む当会の主たる活動フィールドのある神奈川県相模原市緑区（旧相模湖町）は、神奈川県北部に位置する、人口10,896名（男性5,650名、女性5,246名）の地方小都市である。総土地面積3,159haのうち、およそ3/4にあたる2,392haを林野が占めている。※2

当会の会員や活動参加者は、相模原市外者が多く、その大半は毎月の定例活動日にはJR中央線を利用して相模湖駅から「若柳・嵐山の森」に足を運んでいる。直接的な作業だけでなく、飲食や物品の購入などでも町との関係をもつ機会は少なくない。

※2 農林水産省HP統計ページより <http://www.toukei.maff.go.jp/shityoson/index.html>

ここも同様に合併に伴う記述の変更が必要

(1) 地域住民

「若柳・嵐山の森」は、相模湖町の若柳地区に属している。全国各地にある地区単位の地域社会があり、活動をとおして次のような利害関係が生ずる可能性がある。現場への移動および活動時の騒音、炭焼き作業時の煙などによる被害、FSC取得に伴う山菜摘みやクリ拾いなど、これまで慣例的に行われてきた行為の制約。

●若柳地区の地区責任者

若柳町内会長 鈴木 史比古

(2) 地元商店

活動参加者が物品を購入することで地域経済に貢献する一方、ゴミの持ち込みなどの弊害も考えられる。現在、活動日の昼食は、主食（ごはん、パン）と食器は各自持参、おかずは町内の商店（なかみせ等）から購入した材料を主とした炊き出し出しとしている。少なくとも現場で発生した飲食に伴う廃棄物は、各自持ち帰りを徹底している。活動終了後、町内の飲食店（かどや等）への立ち寄りも多い。

●参加者の利用の多い町内の商店等

なかみせ 神奈川県相模原市緑区千木良 ※活動日の食材を購入

かどや 神奈川県相模原市緑区与瀬本町 ※活動後に会員の利用が多い

五本松 神奈川県相模原市緑区千木良 ※会の新年会などで利用

ダヤン・カフェ 神奈川県相模原市緑区若柳

※活動フィールドの近傍に最近できたレストラン兼キャラクターショップ。パン焼きのための石窯を当会の会員の須藤氏が作成した。

相模湖町商工会 神奈川県相模原市緑区与瀬

<http://www.e-shokokai.or.jp/gaiyou.html>

(3) 地域の公共的な施設

活動参加者や会で利用頻度の高い公共的な施設を整理した。

●道路・駅等の管理者

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

東京都八王子市大和田町4-3-13 電話0462-43-2001(代表) ※国道20号(直轄国道)

※国道20号の維持・修繕およびその他の管理など：直接の窓口

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 日野出張所

東京都日野市新町1-4-5 電話042-582-0408

神奈川県津久井土木事務所 道路都市部道路都市課

神奈川県相模原市緑区中野937-2 電話042-784-1111(内線490) ※国道412号および県道

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/07/1917/tudo/tosi/tosika.htm>

神奈川県企業庁利水局 相模川水系ダム管理事務所 相模ダム管理所

神奈川県相模原市緑区与瀬239 電話0426-84-3521 ※相模ダムの管理

<http://www.pref.kanagawa.jp/sosiki/kigyouchou/3010/index.htm>

相模湖駅 東日本旅客鉄道八王子支社 神奈川県相模原市緑区与瀬

●**会議室等の管理者**

会の会合等に主に利用している。

桂北公民館 相模湖町 生涯学習課 施設班

神奈川県相模原市緑区与瀬896 電話0426-84-3211(内線382) 公民館0426-84-2377

神奈川県立相模湖交流センター 神奈川県相模原市緑区与瀬259-1 電話0426-82-6121

3. 県レベル・流域レベルの利害関係者

相模湖町は、1947年(昭和22年)に完成した相模ダムにより、神奈川県の水道水源となっている。「若柳・嵐山の森」も水源林の一つであるとともに、象徴的な場所に立地することから、麓を流れる相模川の下流である神奈川県民からの注目度も高い。最近では、相模川の流域単位での環境保全の取り組みも始まり、上流の山梨県との交流も進んでいる。

●下流住民への水道供給

神奈川県企業庁水道局 神奈川県横浜市中区日本大通1 電話045-210-1111(代表)

※県営水道

神奈川県企業庁利水局 相模川水系ダム管理事務所 相模ダム管理所

神奈川県相模原市緑区与瀬239 電話0426-84-3521 ※(重複)相模ダムの管理

●相模川流域(上流・下流)の環境保全

桂川・相模川流域協議会 事務局

山梨県大月林務環境部環境課内 山梨県大月市大月町花咲1608-3 電話0554-22-7838

神奈川県環境農政部大気水質課内 神奈川県横浜市中区日本大通1 電話045-210-4127

※流域の市民・行政・事業者が参加する協議会

桂川・相模川流域ネットワーク

※上流・下流の交流をすすめる市民グループ

NPO法人 相模川倶楽部

※主に相模川流域で活動する市民グループ

NPO法人 アリスセンター

※横浜市に本拠をもち、神奈川県内のNPO、市民活動をサポートしている

NPO法人 よこはま里山研究所

※横浜市に本拠をもち、森づくりボランティアやそのサポートをしている

横浜倉造空間

※道志村と横浜を木材でつなぐ活動をすすめる市民グループ

相模原市立博物館 神奈川県相模原市高根3-1-15 電話042-750-8030

※「若柳・嵐山の森」に最も近い総合博物館。基本的には相模原市内をフィールドとするが、動植物の調査・研究を精力的に進めている。

神奈川県植物誌調査会 神奈川県小田原市入生田499 神奈川県立生命の星・地球博物館内
電話0465-21-1515

※神奈川県内の植物を詳細に調査している。神奈川県レッドデータ調査などにも中心的な研究者が含まれている。

神奈川県水産総合研究所内水面試験場 神奈川県相模原市大島3657 電話042-763-2007

※神奈川県内(相模川)の魚類の調査・研究機関。河川環境の保全。

4. 活動にかかわる利害関係者

NPO法人の活動を支える会内外の関係者を整理・抽出した。

(1) 会の活動に直接かかわる関係者

NPO法人の理念や目的に賛同し、会費を払い会の運営を支える会員や、参加費を払い活動に参加する個人なども利害関係者である。

●NPO法人緑のダム北相模の役員

代表理事 石村黄仁 東京都世田谷区

理事 内野 郁夫 東京都西東京市

理事 川田 浩 神奈川県横浜市

理事 斉藤 憲弘 東京都練馬区

理事 永井 広紀 東京都豊島区

理事 丸茂 喬 神奈川県横浜市

理事 宮村 連理 東京都三鷹市

監査 吉田 恒久 神奈川県横浜市

●非会員の活動参加者

※非常に流動的で100%の把握は困難なため、ここでは便宜的に会報「小原本陣の森、若柳嵐山の森」の送付先リストから抽出した。

別紙のとおり 約140個人・団体

(2) 活動の支援先：パートナーシップの提携

会の運営・活動は、多くの機関等からの支援を受けて成立している。

●パートナーシップの提携

相模原市 協働事業提案制度

市民協働推進課（パートナーシップ推進担当）

〒252-5277 中央区中央2-11-15 電話：042-769-9225

セブンイレブンみどりの基金

事務局 東京都千代田区二番町8番地8 電話03-6238-3872

●助成金等の支援先

損保ジャパン環境財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 電話03-3349-4614 <http://www.sjef.org/>

国土緑化推進機構

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館内 電話03-3262-8451(代表)

<http://www.green.or.jp/>

世界自然保護基金(WWF ジャパン)

〒105-0014 東京都港区芝3-1-14 日本生命赤羽橋ビル6F 電話03-3769-1711(代表)

<http://www.wwf.or.jp/news/index.htm>

日本財団

〒107-8404 東京都港区赤坂1丁目2番2号 日本財団ビル 電話03-6229-5111

<http://www.nippon-foundation.or.jp/org/index.php3>

イオン環境財団

〒261-8515 千葉市美浜区中瀬1-5-1 電話043-212-6022 <http://www.aeon.info/ef/>

神奈川県市民社会チャレンジ基金

神奈川県ネットワーク運動「市民社会チャレンジ基金審査委員会事務局」

〒231-0006 神奈川県横浜市中区南仲通4-40 小島ビル2階 電話045-651-2011

<http://challenge.kgnet.gr.jp/>

神奈川県森林づくり公社

〒258-0021 神奈川県足柄上郡開成町吉田島2489-2 神奈川県足柄上合同庁舎第二別館内

電話0465-85-1881(代表) http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin/index.html

株式会社 東急コミュニティ

〒158-8509 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー

JFEメカニカル 株式会社

〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4 電話03-3864-3865

(3) その他の協力関係団体・機関

●行政

内閣官房国家戦略室 内閣審議官 梶山恵司 東京都千代田区

神奈川県 前知事 松沢成文 神奈川県

山梨県 知事 横内正明 山梨県

相模原市 市長 加山俊夫 神奈川県相模原市

川崎市 市長 阿部孝夫 神奈川県川崎市

平塚市 市長 大蔵律子 神奈川県平塚市

茅ヶ崎市 市長 服部信明 神奈川県茅ヶ崎市

●事業者

津久井森林組合 専務 鈴木史比古

相模湖町観光協会 会長 永井宏一

マルモ出版 丸茂喬 東京都渋谷区

サトウ草木 佐藤好延 神奈川県津久井郡

北都留森林組合 長田助成 山梨県上野原市

甲斐東部製材組合 和智利明 山梨県大月市

森と海の研究所 藤村直人 神奈川県横浜市

相模原市商工会議所都市産業研究会 長崎克央 相模原市中央区矢部

三井物産環境・社会貢献部 赤間哲 東京都千代田区

三井物産フォレスト 吉田正樹 東京都千代田区

高橋建設 神奈川県相模原市緑区牧野

東林業 山梨県大月市

金子建設 神奈川県横浜市

小林住宅工業 神奈川県横浜市

山康商店 山崎尚 東京都江東区

市川屋製材 神奈川県厚木市

吉岡製材 神奈川県厚木市

神奈川県建具協同組合 神奈川県藤沢市

丸富工芸 神奈川県小田原市
ベル研究所 小田原健 神奈川県横浜市
NPO法人湘北福祉会地域作業所やまのべ館 神奈川県相模原市緑区与瀬

●市民グループ

小原町内会 会長 永井宏一
大月・森づくりの会 会長 河西悦子 山梨県大月市
緑のダム北鎌倉 兼松まゆみ 神奈川県鎌倉市
幸まちづくり研究会 代表 千葉美佐子 神奈川県川崎市
桂川・相模川流域協議会 事務局
山梨県大月林務環境部環境課内 山梨県大月市大月町花咲1608-3 電話0554-22-7838
神奈川県環境農政部大気水質課内 神奈川県横浜市中区日本大通1 電話045-210-4127
※流域の市民・行政・事業者が参加する協議会
公益財団法人オイスカ 田中美津江 東京都杉並区
NPO法人森づくりフォーラム 事務局長 坂井武志 東京都文京区
NPO法人みんなの森 畠山孝雄 東京都世田谷区
NPO法人ERIC国際理解教育センター 角田尚子 東京都北区
NPO法人「畑と田んぼ環境」再生会 小川誠 神奈川県相模原市矢部
NPO法人相模原こもれび 佐藤保 神奈川県相模原市東大沼
NPO法人樹恩ネットワーク 鹿住貴之 東京都杉並区
NPO法人アサザ基金 飯島博 茨城県牛久市
NPO法人シーズ 松原明 東京都新宿区
NPO法人こどもりクラブ 金子紀和 横浜市磯子区
NPO法人自遊クラブ 山本秀正 相模原市緑区中野
JFIK全国森林インストラクター神奈川会 内野郁夫 神奈川県横浜市
生命の森宣言東京 佐藤武行 東京都調布市
湘南の森 岩澤由美 神奈川県平塚市
富村事務所 富村周平 東京都世田谷区
森林再生事業促進実行委員会事務局 大神田英次 相模原市緑区与瀬

●教育機関

小学校、中学校、高等学校他

相模原市立立桂北小学校 相模原市緑区与瀬877
相模原市立鶴ヶ台小学校 相模原市南区旭町4-5
相模原市立北相中学校 相模原市緑区与瀬1019-5
杉並区立高井戸中学校 東京都杉並区高井戸東1-28-1
東海大学附属望星高等学校 東京都渋谷区富ヶ谷2-10-1
神奈川県立津久井養護学校 相模原市緑区若柳44

大学

日本大学 生物資源科学部 教授 桜井尚武 神奈川県藤沢市亀井野1088
東京農業大学 地域環境科学部 教授 宮林茂幸 東京都世田谷区桜丘1-1-1
麻布大学 生命・環境科学部 講師 原田公 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71
法政大学 社会学部 教授 田中充 東京都町田市相原町4342
東京都市大学 環境情報学部 教授 小堀洋美 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1

東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授 酒井秀夫 文京区本郷7-3-1
東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授 永田信 文京区本郷7-3-1
東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授 安藤直人 文京区本郷7-3-1
東京大学 名誉教授 月尾嘉男 東京都中央区佃
横浜大学 名誉教授 宮脇昭 神奈川県横浜市
東京農業大学 講師 田中万里子 東京都世田谷区桜丘1-1-1
東京農業大学 講師 池田尚弘 東京都世田谷区桜丘1-1-1

●報道機関

神奈川新聞 報道部 成田洋樹 〒231-8445 神奈川県横浜市太田町2-23
神奈川新聞 企画開発局 石井邦夫 〒231-8445 神奈川県横浜市太田町2-23
神奈川新聞 論説委員 宮本敏也 〒231-8445 神奈川県横浜市太田町2-23
神奈川新聞 論説主幹 林義亮 〒231-8445 神奈川県横浜市太田町2-23
神奈川新聞 報道部長 並木裕之 〒231-8445 神奈川県横浜市太田町2-23
NHKエンタープライズ 河邑厚徳 〒150-0047 東京都渋谷区神山町4番14号

相模湖 若柳・嵐山の森 利害関係者リスト

2005年8月1日 ver. 5(公開版)

2011年4月1日 ver. 6

編集 篠田授樹・藤島斉

改訂作業 宮村連理

発行 NPO法人 緑のダム北相模

〒154-0023 東京都世田谷区若林3-35-9

Tel&Fax 03-3411-1636 E-Mail info@midorinodam.jp

HP <http://www.midorinodam.jp/>